

大会原稿見本について

The Writing Sample for the Conference

電子太郎 情報二郎 通信三郎
Tarou Denshi Jirou Jyouhou Saburou Tushin

(社) 電子情報通信学会 集会事業課
Conference Department, The Institute of Electronics, Information and Communication Engineers

1. まえがき

原稿用紙は A 4 判白紙に原稿執筆見本に示す体裁に従って内容の記載・図表の添付を行います。従来の専用原稿用紙は使用する必要はございません。

講演論文集は、著者の原稿をそのまま原版とし、電子版 DVD と冊子版 B5 判 (約 86 % に縮尺) により出版致します。「原稿」が不適当であると印刷に支障を来します。この説明書をよくお読みになった上で原稿をお書き下さい

文字数の目安

一般講演 (A)	シンポジウム講演 (B)
1 枚 / 1 件	2 枚以内 / 1 件
44 字 × 43 行 = 1892 字	44 字 × 43 行 = 1892 字 (1 枚目) 44 字 × 52 行 = 2288 字 (2 枚目)

企画セッションの原稿作成枚数は依頼シンポジウム・パネルセッションは 2 枚以内、チュートリアルセッション・その他 (特別講演など) は 4 ページ以内となります。

2. 登録方法

(1) Web による講演申込

講演申込受付期間内に、本会ホームページの投稿のページに開設する「大会講演参加申込方法」から登録して下さい。

正しく登録が受け付けられれますと、「受付番号」・「登録済内容にアクセスするためのパスワード」などが登録受理票で表示されますので、申込者で必ずプリントアウトして保管して下さい。

また、登録完了時点で入力項目の確認のために「受付確認メール」が申込者に送付されます。(必ず、内容の確認を行って下さい。)

講演申込受付期間内は受付番号とパスワードにより登録データの修正・取消が可能です。

(2) 講演原稿は PDF 原稿にしてアップロードして下さい。

3. 原稿作成要領

学会所定の原稿用紙はありません。

(1) A 4 判白紙に、原稿執筆見本に示す体裁に従って内容の記載・図表の添付を行います。

注意: 提出された原稿は本会へ著作権譲渡されたこととなります。

(2) 講演原稿は原寸で作成します。講演論文集には電子版 DVD と冊子版 B 5 判に縮小し、そのまま掲載されます。

(3) 上下左右のマージンおよび講演番号スペースを確保します。マージンは上マージン 30mm、左マージン 18mm、カラム間マージン 7mm、右マージン 18mm、下マージン 27mm を目安としてレイアウトに留意して下さい。

(4) 冊子版ではカラー写真は白黒になります。

(5) 使用言語 日本語または英語。

(6) 配 置.

1. 表題, 著者名, 勤務先は原稿執筆見本に従い、記入して下さい。英文の場合は、表題のみ英文で記入して下さい。

2. 本文は 1 段または 2 段に書いても差支えありません。

(7) 文字の大きさ.

表題, 著者名, 勤務先, 本文の文字の大きさは、下記を大体の目安として下さい。

表 題 16 ポイント = 5 mm

著者名・勤務先・本文 9 ポイント = 3 mm

注意: 原稿は 86 % 縮小 (B 5 判) されますので文字の大きさを注意して下さい。

(8) 登録締切日は募集要項をご確認ください

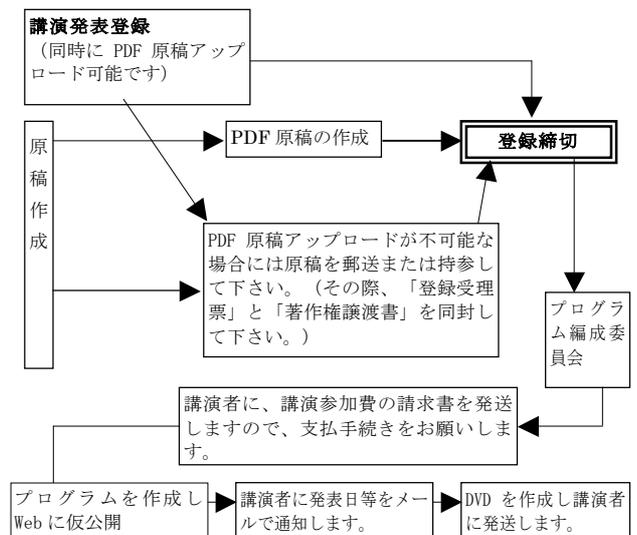
(9) 受付期間内であれば何度でも差し換えできます。

(10) 紙原稿提出先

〒105-0011 港区芝公園 3-5-8 機械振興会館内

(社) 電子情報通信学会 集会事業課大会係

TEL: 03-3433-6691, FAX: 03-3433-6659



大会講演申込流れ図